

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	英語2 (English 2)		
ナンバリングコード	A10306	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎科目 / 基礎レベル コミュニケーション科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	1年 / 後期
必修・選択区分	選択		
授業コード	A027665	クラス名	一般クラス
担当教員名	メリー キャサリン ヨネザワ		
履修上の注意、履修条件	[英語2]はイングリッシュコミュニケーション副専攻の必須科目です。教科書の持参が必須です。		
教科書	【Small Talks for the Workplace】接客英語、佐藤ミレナ著、NBU出版社発行		
参考文献及び指定図書	該当しない		
関連科目	英語1、英語3、英語4、英語5、英語6		

○授業の目的・概要等	
授業の目的	[英語2]はコミュニケーション科目です。授業では、インバウンド業界の様々な場面における会話を中心に、適切な表現や言葉を勉強し、実践します。また、ペアワーク・グループワークを通して、中学校や高校で身に付けた文法や単語などを、実践的なコミュニケーションスキルに変えます。その能力は、大学のディプロマポリシーの「産業界の要請に応える各分野の専門知識と実践的応用力を」と「チームで活躍するためのコミュニケーション能力を身に付ける」ところに関連しています。
授業の概要	[英語2]では、インバウンド事業やサービス業における会話を中心に必要な英語の表現や言葉を勉強して実践することができます。授業では、中学校や高校で覚えた英語の単語や文法を使って、場面や状況に応じて海外旅行者などのニーズに英語で応えられるように、実践的応用力を身に付けることができます。
授業の運営方法	(1) 授業の形式 「演習等形式」 (2) 複数担当の場合の方式 「複数クラス方式」 (3) アクティブ・ラーニング 対話・議論型授業(グループディスカッション・ディベート) 他
地域志向科目	該当しない
実務経験のある教員による授業科目	該当しない

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	授業時間内外で与えられた課題を協力的、積極的に取り組むことができる。		20点	10点
【知識・理解】	日常的なコミュニケーションにおいて使われる基礎的な英単語や英語表現を理解することができる。	25点		
【技能・表現・コミュニケーション】	日常的なコミュニケーションにおいて使われる基礎的な英単語や英語表現を適用することができる。	15点		10点
【思考・判断・創造】	実際のコミュニケーション場面において授業で身に付けた基礎的なコミュニケーション能力や知識を実際に使うことにむけて、取り組むことができる。	10点		10点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
「英語2」は「コミュニケーション科目」なので、紙ベースの試験や小テストに加えて、コミュニケーションの大前提となる積極性や協働性などをペアワークやグループワークを通して作り上げる小発表を「無形成果」(30点満点)として評価します。従って、授業中にクラスメイトと協力しながら積極的に参加することが前提です。また、教員の許可なく授業中にスマホ等を使うとパーティションのポイントがもらえない事があるので、ご注意ください。「提出物」は家庭学習として取り組む「宿題」(20点満点)からなります。「テスト」は教科書「接客英語 Small Talks for the Workplace」に基づいた「期末テスト」(50点満点)となります。

○その他
このクラスは【一般】クラスです。クラス分けテストの結果によって履修者の所属クラスが決まります。【一般】クラスでは、成績は「S」まで付与されます。
【一般】と【基礎】クラスの違い： 英語2では、学生のレベル(クラス分けテスト)に応じて授業内容を変えて運用。【一般】クラスでは、各ユニットの単語、表現、リスニング問題とロールプレイに加えて、特定の課題についてグループディスカッションをしますが、【基礎】クラスでは、グループディスカッションをしない場合があります。また、期末試験はどのクラスも共通問題からなりますが、【基礎】クラスのテスト範囲は【一般】より若干狭くなります。従って、【基礎】クラスでは成績は「B」まで付与されます。
授業で身に付けた英語を実践する場として、「イングリッシュコミュニケーションアワー」を積極的に活用することを勧めます。詳しくは、掲示板をご確認ください。 また、図書館の4階にあります「学術雑誌閲覧室」の隣に英語の辞書やTOEIC等の参考書に加えて、勉強用のDVDやCDを揃えています。
[英語2]はイングリッシュコミュニケーション副専攻の必須科目です。 イングリッシュコミュニケーション副専攻について： 副専攻の登録は2年生進級時です(説明会を別途実施します) 3年生の夏季休暇中にイギリスのバートン大学へ留学(短期集中語学研修)します。 詳細は、学生便覧をご確認ください。

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名：英語2 (English 2) 担当教員：メリー キャサリン ヨネザワ	授業コード：A027665
学修内容		
<b>1. クラス分けテスト</b>		
クラス分けテストの結果によって履修者の所属クラスが決まります。		
予習：12号館(食堂)の2階にある「セールスセンター」にて教科書を買って、内容を確認する。		(約2.0h)
復習：		(約2.0h)
<b>2. オリエンテーション&amp;アイスブレイク</b>		
授業の進め方、成績評価の方法などについて説明します。簡単な自己紹介やアイスブレイクもします。		
予習：教科書のL1の内容を確認して、辞書などを使って分からない単語などの意味を事前に調べておくこと。		(約2.0h)
復習：		(約2.0h)
<b>3. L1: Enjoy Your Stay</b>		
会話場面：at the airport ディスカッション課題：Travelling domestically is more interesting than travelling abroad.		
予習：教科書のL2の内容を確認して、辞書などを使って分からない単語などの意味を事前に調べておくこと。		(約2.0h)
復習：教科書のL1の 単語・表現と並び替え問題及び「Role Play」の内容を振り返ること、課題を解くこと。		(約2.0h)
<b>4. L2: Here is the Key</b>		
会話場面：at the hotel front desk ディスカッション課題：Staying in a hotel is not a good choice to know about a country.		
予習：教科書のL3の内容を確認して、辞書などを使って分からない単語などの意味を事前に調べておくこと。		(約2.0h)
復習：教科書のL2の 単語・表現と並び替え問題及び「Role Play」の内容を振り返ること、課題を解くこと。		(約2.0h)
<b>5. L3: Free Wi-Fi is available</b>		
会話場面：Internet access ディスカッション課題：Life is impossible without the Internet.		
予習：教科書のL4の内容を確認して、辞書などを使って分からない単語などの意味を事前に調べておくこと。		(約2.0h)
復習：教科書のL3の 単語・表現と並び替え問題及び「Role Play」の内容を振り返ること、課題を解くこと。		(約2.0h)
<b>6. L4: Go Down this Street</b>		
会話場面：Giving Directions ディスカッション課題：The best way to go sightseeing is in a group with a tour guide.		
予習：教科書のL5の内容を確認して、辞書などを使って分からない単語などの意味を事前に調べておくこと。		(約2.0h)
復習：教科書のL4の 単語・表現と並び替え問題及び「Role Play」の内容を振り返ること、課題を解くこと。		(約2.0h)
<b>7. L5: We Are Fully Booked</b>		
会話場面：Taking a reservation ディスカッション課題：Last-minute cancellations should be penalty-free.		
予習：教科書のL6の内容を確認して、辞書などを使って分からない単語などの意味を事前に調べておくこと。		(約2.0h)
復習：教科書のL5の 単語・表現と並び替え問題及び「Role Play」の内容を振り返ること、課題を解くこと。		(約2.0h)
<b>8. L6: I Recommend This One</b>		
会話場面：In the Restaurant ディスカッション課題：Eating out is better than eating at home.		
予習：教科書のL7の内容を確認して、辞書などを使って分からない単語などの意味を事前に調べておくこと。		(約2.0h)
復習：教科書のL6の 単語・表現と並び替え問題及び「Role Play」の内容を振り返ること、課題を解くこと。		(約2.0h)

○授業計画	科目名：英語2 (English 2) 担当教員：メリー キャサリン ヨネザワ	授業コード：A027665
学修内容		
<b>9. L7: It's a Cover Charge</b>		
会話場面：Paying at the restaurant ディスカッション課題：All payments in the future will be cashless.		
予習：教科書のL8の内容を確認して、辞書などを使って分からない単語などの意味を事前に調べておくこと。		(約2.0h)
復習：教科書のL7の 単語・表現と並び替え問題及び「Role Play」の内容を振り返ること、課題を解くこと。		(約2.0h)
<b>10. L8: We Have it in Blue</b>		
会話場面：Shopping for clothes ディスカッション課題：People spend too much money on clothes nowadays.		
予習：教科書のL9の内容を確認して、辞書などを使って分からない単語などの意味を事前に調べておくこと。		(約2.0h)
復習：教科書のL8の 単語・表現と並び替え問題及び「Role Play」の内容を振り返ること、課題を解くこと。		(約2.0h)
<b>11. L9: I Can Gift-Wrap It</b>		
会話場面：Shopping for gifts ディスカッション課題：A good present is an expensive present.		
予習：教科書のL10の内容を確認して、辞書などを使って分からない単語などの意味を事前に調べておくこと。		(約2.0h)
復習：教科書のL9の 単語・表現と並び替え問題及び「Role Play」の内容を振り返ること、課題を解くこと。		(約2.0h)
<b>12. L10: It Will Be Tax-Free</b>		
会話場面：At the Drugstore ディスカッション課題：Consumption tax is necessary		
予習：教科書のL11の内容を確認して、辞書などを使って分からない単語などの意味を事前に調べておくこと。		(約2.0h)
復習：教科書のL10の 単語・表現と並び替え問題及び「Role Play」の内容を振り返ること、課題を解くこと。		(約2.0h)
<b>13. L11: Take the Yamamoto Line</b>		
会話場面：Getting to the airport ディスカッション課題：Train drivers should be paid the same as airline pilots.		
予習：教科書のL12の内容を確認して、辞書などを使って分からない単語などの意味を事前に調べておくこと。		(約2.0h)
復習：教科書のL11の 単語・表現と並び替え問題及び「Role Play」の内容を振り返ること、課題を解くこと。		(約2.0h)
<b>14. L12: Your Bag is Overweight</b>		
会話場面：Checking in at the Airport ディスカッション課題：Airport security rules are too strict.		
予習：L1～L12の内容を振り返って、期末試験に備えて授業の内容を再確認すること。		(約2.0h)
復習：教科書のL12の 単語・表現と並び替え問題及び「Role Play」の内容をふりかえること、宿題の課題をこくこ		(約2.0h)
<b>15. Review and Reinforcement</b>		
期末テストにむけて、復習問題や練習問題を解いて説明します。		
予習：L1～L12の内容を振り返って、期末テストに備えて授業の内容を再確認すること。		(約2.0h)
復習：L1～L12の内容を振り返って、期末テストに備えて授業の内容を再確認すること。		(約2.0h)
<b>16.</b>		
期末テスト		
予習：		
復習：		